

データ作成時にご注意いただくこと【Adobe Photoshop 編】

Adobe Photoshop でデータを作成する際にお読みください。

テンプレートについて

B5 クリアファイル製品仕様：仕上がりサイズ：193 x 271（展開：386 x 271）

B5_ClearFile.psd (Photoshop 汎用テンプレート アートボードサイズ :392 x 277)

※Adobe Photoshop 専用のテンプレートです。互換ソフトへのサポートは行っておりません。互換ソフトで使用される際は、使用者の責任の元、ソフトの「開く」メニューからファイルを開いてください。（互換ソフトによってはダブルクリックやアイコンへのドロップではファイルを開けない場合があります）

データ作成時のチェックポイント

<レイヤーパレットについて>



アタリレイヤー

仕上がりの抜きの目安になるアタリのレイヤーです。

ここには書き込み等をおこなわないでください。

（誤作業防止のため、初期状態ではロックがかけられています）

後白版レイヤー

カラー版のデザインを透けない仕上がりになりたい場合、ここに **K で白版データを作成** してください。グラデーションやKの % を下げることで、半透明のデザインも可能です。

また、**白で表現したいデザインもこのレイヤーに作成** してください。

（カラー版に白でデータを作成されていても、後白版レイヤーに白版データが作成されていない場合、仕上がりは「透明」になります）

カラー版レイヤー

絵柄のデザインはこのレイヤーに行ってください。

このレイヤー内のものはすべて印刷されます。

アタリやメモ書き、透明擬似のグレー等をいれないでください。

塗り足し

仕上がり線ギリギリまで絵柄を入りたい場合、仕上がり線より3mm余分にデザインを作ってください。

<デザインと仕上がりアタリについて> **大まかなポイントは5つ！**

折りアタリ

反対面に絵柄を回り込ませたくない場合、この線より反対面にはみ出さないようにご注意ください。



同人誌&同人グッズ印刷
DOUJIN FACTORY
ドージンファクトリー

溶着アタリ

印刷は可能ですが溶着部分は潰れます。文字などは読めなくなるので、大事な情報は避けてください。



抜きアタリ（指めき）

仕上がり時に切り抜かれます。大事な絵柄は切り抜かれないようご注意ください。

抜きアタリ（三角）

見落としがちですがこども切り抜かれます。大事な絵柄は避けてください。

デザイン作成に関しましては、ドージンファクトリーサイト内の「データの作り方」をご覧ください。
<https://www.doujin-factory.com>

Photoshop データ入稿前のチェックポイント

□ 当社テンプレートを利用いただけていますか？

仕上がりサイズ、形状は会社によって異なります。必ずドージンファクトリーのテンプレートをご利用ください。

□ 不要オブジェクト、不要レイヤーは整理されていますか？

不要なレイヤーやオブジェクトは削除し、アタリ・カラー版・後白版の3レイヤーの構成としてください。

□ 文字レイヤー、効果のついたレイヤーはすべてラスタライズされていますか？

レイヤーパレットのサムネイルに [T] の表示がある文字レイヤーや、右端に [fx] の表示があるレイヤーは、カラー版レイヤーとそれらのレイヤーを複数選択し、「レイヤーを結合」でラスタライズしてください。
その際、データに化けが生じていないかを十分に確認してください。

□ 画像解像度は適正値ですか？

イメージ > 画像解像度より、サイズが原寸で、解像度が 200dpi（推奨 350dpi）以上あるかご確認ください。

□ 白版は作られていますか？

白版が不要（すべて透けるデザイン）の場合、入稿時の備考に「白版不要」とお書き添えください。

Tips 効果的な白版の作り方

全面白

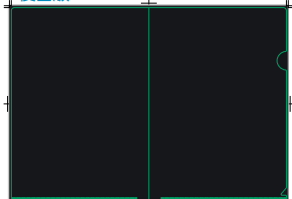
全面に白を引くことで絵柄をくっきりと見せることができます。



カラー版



後白版



半面白

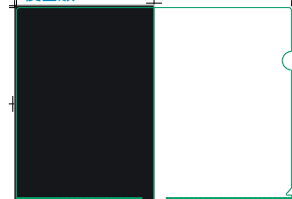
半面に白を引くことで中の書類を確認しやすくなります。



カラー版



後白版



部分白

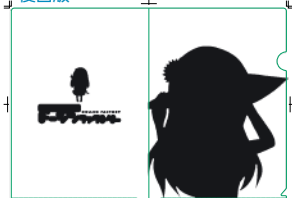
絵柄の下に部分的に白を引くことで素材の透明感を活かしたデザインに！



カラー版



後白版

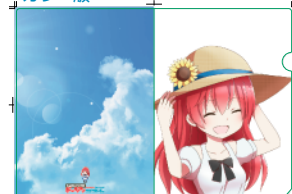


部分白応用

カラー版の工夫次第で、裏のデザインを表面のデザインと組み合わせることも！



カラー版



後白版

